

慶應義塾大学理工学部同窓会 幹事会 議事録

日時：2017年6月17日（土）13:30～14:15

場所：矢上キャンパス 創想館 地下2階マルチメディアルーム

出席者：落合正行会長，伊藤公平学部長（名誉会長），北里一郎名誉顧問，中川陽一郎副会長，野村雅行副会長，渡邊佳英副会長，鈴木讓治副会長，岡田英史副会長

以上常任幹事 8名

田中敏幸，高尾賢一，高田眞吾，小田芳彰，田邊孝純，山本崇史

以上学内常任幹事 6名

池田孝道，小山洋之介，岸富也，山田郁夫，渡辺康，内田宏，阿曾芳夫，福川忠昭，

梶川義雄，金井一成，町並智也，西山繁，鈴木敏久，太田英二，中川繁樹，大石久巳，

田中巧，加藤健郎，田辺佑一，川島拓也，岡田晃，延山理紗子，鳴嶋俊介，中原謙心，

田脇裕太

以上学年幹事 25名

（出席者の他に）委任者 82名

升田まゆみ同窓会事務局長

出席者 39名，委任者 82名 合計 121名

7分の1以上の出席（委任含む）により成立（幹事総数：490名）

- 資料：
1. 役員について
 2. 2016年度会計報告・2017年度予算案
 3. 2016年度事業報告・2017年度事業計画
 4. その他

議題：

幹事会冒頭，岡田副会長より総会成立に関する報告がなされた。落合会長より挨拶があり，同日午前開催の理工学部ホームカミングデーに関する報告，小尾晋之介前副会長へのお礼の言葉が述べられた。また，奨学金事業及び，矢上賞(企業支援)に関する紹介がなされた。続けて，伊藤公平名誉会長より挨拶があり，理工学部ホームカミングデーの趣旨について説明がなされた。

1. 役員について

岡田副会長より新名誉会長及び新副会長就任についての説明がなされた。

名誉会長（新任）：伊藤公平君（I-47）

副会長（新任）：岡田英史君（E-44）

2. 2016年度会計報告・2017年度予算案

小田常任幹事（会計）より、資料に基づき、2016年度の決算報告の説明がなされた。名簿WEBシステムのサーバーOSのメーカ保守が2017年3月末に終了したため、サーバーリプレイス費用として6,379,128円の支出があった旨報告された。決算案は原案通り承認された。引き続き、2016年度の予算案の説明がなされた。名簿WEBサーバーのメーカ保守が2024年に終了予定であり、同額の支出が見込まれることから、1,000,000円を基本財産に繰り入れることで積み立てる旨説明がなされ、原案通り承認された。

3. 2016年度事業報告・2017年度事業計画

岡田副会長より、資料に基づき、2016年度の実業（会報誌、奨学金、名簿WEBシステム）報告がなされた。引き続き、2017年度の奨学金に関する事業計画の説明がなされた。2017年度の奨学生は12名採用する計画であると説明された。また、同窓会事務局を理工学部での起業支援活動のためメンタリングの場所として有効活用していくことが提案され、いずれも提案通り承認された。

4. その他

岡田副会長より、以下のイベントについて紹介がなされた。

- ・2017年度「矢上賞」授賞式典ならびに講演（9月30日）
*同日に2016年度「矢上賞（企業支援）」への表彰も合わせて実施。
- ・2017年度慶應連合三田会大会 理工学部同窓会総会・特別講演（10月15日）
- ・第18回慶應科学技術展 KEIO TECHNO-MALL2017（12月15日）

出席者から以下の発言があった。

・会報誌の発行を年2回に増刷することができないかとの意見が挙げられた。また、「伝言板」の電子化に関連し、同窓会からの案内は印刷物として欲しいとの要望が挙げられた。会報の内容について、会員に対して一律な方法で情報提供するのではなく、年齢層によって紙媒体と電子媒体を使い分けてはどうかという意見があった。

以上を踏まえ、落合会長からは、これらの意見を検討し、WEBでの案内を補完するような仕組みが可能かどうかも踏まえて検討したいと発言された。